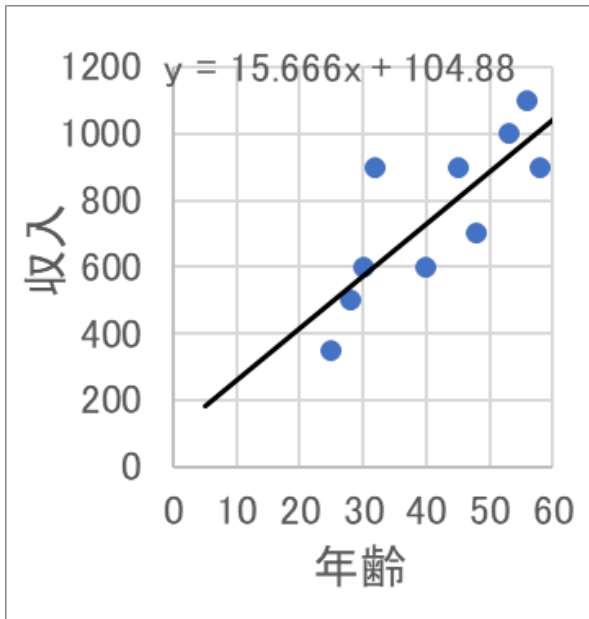


欠測の種類	主な補完方法	補助変数の利用
項目の欠測	層化平均値代入	標本の層化
	回帰代入	説明変数
	比率補完	比率の計算
	ホットデック法	標本の距離の計算 傾向スコアの算出など
	LOCF	伸び率の計算
ユニット単位の欠測	ウェイト調整	解答確率を計算するクラス、 傾向スコアの算出

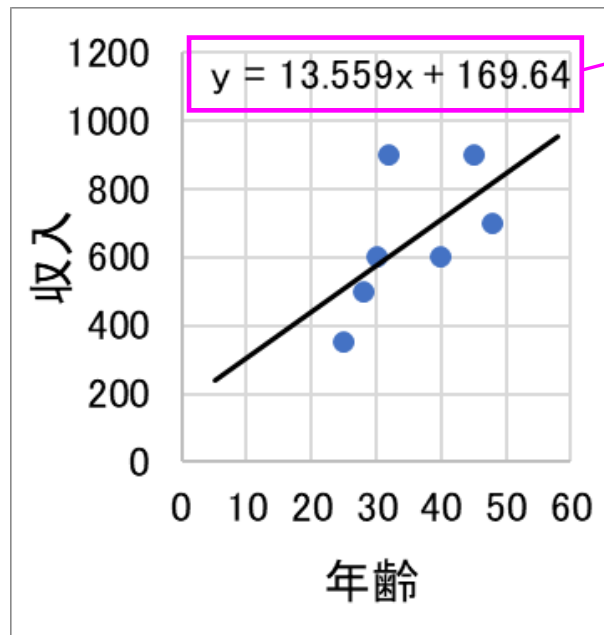
全データ

ID	年齢	収入
1	25	350
2	28	500
3	30	600
4	32	900
5	40	600
6	45	900
7	48	700
8	53	1000
9	56	1100
10	58	900
平均	41.5	755.0
σ	12.2	240.9
相関係数	0.796	



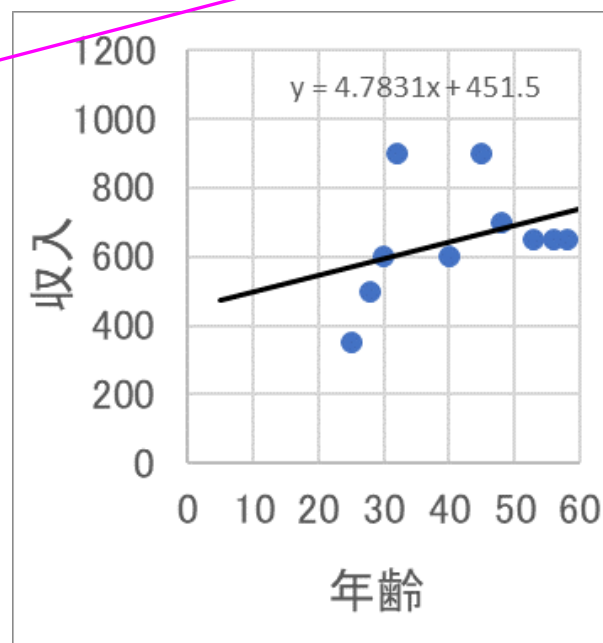
欠測箇所

ID	年齢	収入
1	25	350
2	28	500
3	30	600
4	32	900
5	40	600
6	45	900
7	48	700
8	53	
9	56	
10	58	
平均	41.5	650.0
σ	12.2	202.1
相関係数	0.597	



平均値代入

ID	年齢	収入
1	25	350
2	28	500
3	30	600
4	32	900
5	40	600
6	45	900
7	48	700
8	53	650
9	56	650
10	58	650
平均	41.5	650.0
σ	12.2	165.0
相関係数	0.355	



回帰代入

ID	年齢	収入
1	25	350
2	28	500
3	30	600
4	32	900
5	40	600
6	45	900
7	48	700
8	53	888.3
9	56	928.9
10	58	956.1
平均	41.5	732.3
σ	12.2	212.3
相関係数	0.782	

